R4.BA.5版

療養の終了

連絡

・学校への連絡は必要なし

学校を活動場所とする生涯学習事業における参加者が新型コロナウイルス感染症の陽性になった場合の対応フロー ※施設開放の場合は、利用校と在籍校が違う場合があります。

学校·教育委員会 参加者 生涯学習事業代表者•施設開放団体代表者等 陽性と判明 • ①名前②連絡先③発症日④学校利用状况⑤活動内容 (療養の開始) 【学 校】 ⑥参加者接触状況等を確認 · ①名前②連絡先③発症日④学校利用状況 ・当該参加者等や家族のプライバシー保持を徹底する ⑤活動内容⑥参加者接触状況等を確認 連絡 ことを伝える ・当該団体の一時活動停止確認 発症日を自身で特定する ・必要があれば当該事業の一時活動停止 有症状⇒症状が出始めた日 (消毒及び再開準備期間) 無症状⇒検体の採取日 感染可能期間(発症日から 感染可能期間 (発症日から2日 ・プライバシー保持について十分留意 2日前) に活動をしていな 前) に活動をした い 和拼搏. 技術 情報 ・活動の一時停止について参加 共有 学校への連絡は必要なし 者等に伝える ※プライバシーに配慮 【教育委員会 担当課】 · 必要書類(参加者名簿· **生涯学習課 214-8887** チェックリスト) のコピー を施設利用学校のみに提出 · 状況確認 (上記①~⑥) ・感染の恐れのある者の確認 ・活動再開希望日を確認 連絡 ・感染の恐れのある者の特定 学校の現状や意向等を踏まえ教育委員会と 連絡 活動の再開 協議し、当該事業及び当該団体活動再開可 ・活動復帰可能日を確認 ※7日間の健康観察は

継続

能日を判断